

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 26 日 (2019.9.26)

【公開番号】特開 2018-135963 (P2018-135963A)

【公開日】平成 30 年 8 月 30 日 (2018.8.30)

【年通号数】公開・登録公報 2018-033

【出願番号】特願 2017-31324 (P2017-31324)

【国際特許分類】

F 1 6 K 27/12 (2006.01)

F 1 6 K 31/06 (2006.01)

【F I】

F 1 6 K 27/12

F 1 6 K 31/06 3 0 5 K

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

第 3 の防水カバー 7 8 の上面中央部には、アドレス設定器 8 1 を切換操作するための操作孔 8 3 が、防水カバー 7 8 の長さ方向に細長く延在するように形成され、この操作孔 8 3 に孔蓋 8 4 が、2 つの蓋取付螺子 8 5 で着脱自在なるように取り付けられている。

なお、第 3 の防水カバー 7 8 は、第 1 の防水カバー 7 0 A 及び第 2 の防水カバー 7 0 B と比較して、横幅は若干相違しているが、長さ及び高さを含む外観形状は実質的に同一である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

また、各実施形態のマニホールド電磁弁 1 A , 1 B , 1 C は、何れも単体型のマニホールドであって、1 つのマニホールド本体 1 1 に全ての搭載エリア 1 8 A , 1 8 B が形成されているが、このマニホールド本体 1 1 を、複数のマニホールドブロックを連結することにより形成しても良い。この場合には、各マニホールドブロックに、それぞれ 1 つ以上の第 1 の搭載エリア 1 8 A 及び / 又は 1 つ以上の第 2 の搭載エリア 1 8 B が形成されていることになる。